令 和 0 6 年 度　　第 3 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 1 2 月 1 1 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安情勢
（1）犯罪の認知と検挙
　ア　刑法犯、強盗事件の認知及び検挙状況
　イ　特殊詐欺の発生状況
　ウ　外国人による犯罪と検挙状況
（2）交通人身事故の発生状況
（3）１１０番受理状況
（4）拾得物の受理状況
2　秋の全国交通安全運動の推進結果
（1）制服警察官による見せる街頭配置の強化
　ア　出勤、登校、帰宅、下校時の主要交差点での配置
　イ　違反や事故の多発する交差点での配置
（2）自転車等の指導取締り強化
　自転車、電動キックボードの指導取締りの強化
（3）広報啓発活動
　ア　台東４署合同交通安全キャンペーン
　　俳優・柳沢慎吾さんを招き交通安全講話を実施
　イ　交通少年団による広報活動
　　団員の少年が交通安全をマイク広報
（4）官民一体の交通安全対策
　ア　交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
　イ　交差点や主要幹線道路での一斉配置等
3　全国地域安全運動の推進結果
（1）防犯意識の向上を図る広報啓発活動
　ア　台東４署合同防犯キャンペーン
　　タレント・ＡＭＥＭＩＹＡさんによる歌唱、防犯講話
　イ　関係機関との合同キャンペーン
　　防犯協会等の協力団体、金融機関、上野駅職員と協働してチラシ配布
（2）地域住民との協働
　町会、商店会の防犯パトロール隊との合同パトロール
（3）児童・生徒を守る対策
　ア　登下校時の学校警戒
　　犯罪・事故を抑止するため、登下校時の警戒を実施
　イ　地域安全マップの作成
　（ア）管内児童館の職員や児童と協働して地域を探索
　（イ）危険箇所等を確認して安全マップを作成し、防犯意識を醸成
4　前回会議における意見要望に対する回答
（1）台東区４丁目におけるロケバスの駐車対策
　【回答】・　交通執行係及び駐車監視員による重点取締りを継続して実施中
　　・　今後、撮影等の道路使用許可申請に際しては、駐車場所について注意・指導を実施予定
（2）動物園通りにおける駐車車両対策
　【回答】・　交通執行係及び駐車監視員による重点取締りを継続して実施中
　　・　周辺施設に対する管理者対策を実施し、付近に注意喚起の看板を設置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　年末年始における犯罪抑止活動の推進
（1）官民一体となった合同パトロールの実施
（2）金融機関等に対する防犯講話

（３）繁華街における事件を抑止する各種活動
ア　悪質な客引きに対する取締り
イ　制服警察官による重点警ら
（４）上野駅周辺及びアメ横での雑踏事故防止
ア　危険が予想される箇所への警戒員の重点的配置
イ　ＤＪポリスの運用をはじめとした効果的な広報
ウ　突発要員の効果的な運用
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）犯罪発生を防止するため、制服警察官によるパトロール等の街頭警察活動を強化してほしい。
（２）年末の上野駅周辺やアメ横は人流の増加が見込まれるので、雑踏事故や各種犯罪を未然に防止するため、効果的な警戒警備を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

アメ横や周辺の飲食店が路上にテーブル等を出し、通行等に支障を来しているので、対策を講じてほしい。
【回答】・　引き続き関係団体と連携しながら警告等を実施していく。
・　アメ横商店会、周辺各町会、区役所と合同で効果的な対策を検討中

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 2 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 9 月 1 9 日　　午後03時00分～ 午後04時00分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安概況
（1）犯罪の認知と検挙
　ア　刑法犯の認知・検挙状況
　イ　強盗事件の認知・検挙状況
　ウ　外国人による犯罪と検挙状況
　エ　特殊詐欺発生状況
（2）交通人身事故の発生状況
（3）１１０番受理状況
（4）拾得物受理状況
2　災害対策の推進結果
（1）風水害対策
　ア　台風シーズンに備えた対策
　　災害用装備資機材の保守点検及び習熟訓練
　イ　管内の危険箇所対策
　　冠水及び土砂災害の発生危険箇所の点検と環境整備
　ウ　署員の技能向上
　　災害対策課特殊救助隊の指導による水難救助訓練
（2）関係機関と協働した震災対策
　ア　上野動物園での猛獣脱走対処訓練
　イ　「上野の杜パートナーシップ」との連携強化
　（ア）上野公園に所在する集客施設で構成する「上野の杜パートナーシップ」
　（イ）災害対策課地域防災係員による「地域防災力」講話
　（ウ）国内外の災害発生状況のパネル展示
　（エ）地震発生時の対処リーフレット「地震の時はこうしよう」の配布
3　前回会議における意見要望に対する回答
（1）自転車の交通マナー等に関する資料の活用
　【回答】交通課が当署独自の資料を作成し、７月１７日、９月１７日に各町会へ配付して回覧を実施
（2）歩行者の危険な横断が散見される場所での「見せる街頭活動」
　【回答】・　署員に対して当該場所への立寄りや駐留警戒を指示
　　・　当該場所に注意喚起の看板を設置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）秋の全国交通安全運動の推進
　ア　挙署一体の推進体制
　　スローガン「世界一の交通安全都市ＴＯＫＹＯを目指して」のもとに推進
　イ　見せる交通街頭配置の強化
　　交通事故防止及び各種交通違反の取締り
　ウ　効果的な広報啓発活動の推進
　　署独自の交通安全キャラクターの活用
　エ　自転車、電動キックボードの交通違反取締り強化
　　道路交通法の改正等交通ルールの周知と遵守の徹底
（2）全国地域安全運動の推進
　ア　犯罪抑止対策の推進
　　スローガン「守ろうよ　私の好きな　街だから」のもと、各種キャンペーンを積極的に展開
　イ　官民一体となった対策の推進
　　防犯協会等の関係機関、団体との連携による管内の安全安心の実現
　ウ　地域住民への防犯意識の浸透と醸成

各種キャンペーン、防犯講話の実施
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）秋の全国交通安全運動の推進について
ア　「見せる街頭活動」強化による悲惨な交通事故の抑止
（ア）主要交差点に制服警察官を配置してほしい。
（イ）裏路地に至るまでパトカー等の姿を見せて警戒してほしい。
イ　各種キャンペーン、安全教室等のあらゆる機会を通じて広報啓発に取り組み、管内住民の交通安全意識を醸成してほしい。
（2）全国地域安全運動の推進について
ア　制服警察官等の街頭活動を強化して、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の防止に努めてほしい。
イ　各種キャンペーンや防犯講話等を実施して、管内住民の防犯意識の醸成・高揚を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

1　台東４丁目でドラマ等の撮影がよく行われ、大きなロケバスが駐車して交差点の見通しを妨げているので、道路使用許可の申請を受ける際などに注意してほしい。
2　周辺施設を利用する車両が動物園通りの両側に駐車して車両が通れないことがあるので対策を講じてほしい。
【回答】交通課を中心に検討して対策を講じたい。

その他	会議前に警備係による講話を実施した。 1　関東大震災について 2　予想される首都直下型地震について

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 1 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 6 月 1 2 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安情勢について
（1）犯罪の認知と検挙状況
　ア　刑法犯の認知と検挙状況
　イ　特殊詐欺の認知状況
　ウ　外国人の犯罪情勢と検挙状況
（2）交通人身事故の発生状況
（3）１１０番の受理状況
（4）拾得物の受理状況

2　春の全国交通安全運動の推進結果について
（1）制服警察官による「見せる街頭配置」の強化
　ア　出勤、登校、帰宅、下校時における主要交差点での配置
　イ　交通違反や事故が多発する交差点での配置
（2）交通安全意識の向上を図る広報啓発活動
　ア　交通安全フェスティバル
　イ　各種キャンペーン
（3）官民一体となった交通対策活動
　ア　交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
　イ　交差点や主要幹線道路での合同一斉配置

3　桜花期に伴う雑踏警備推進結果について
（1）自主警備の強化依頼
　　主催者、関係機関等に対して警備員増強などを依頼
（2）官民一体となった警備
　　自主警備員、上野消防署員との合同パトロールの実施
（3）公園内の円滑な人流の確保
　ア　主要通路の一方通行規制
　イ　宴席の場所指定による通路の確保

4　下谷神社祭礼に伴う雑踏警備推進結果について
（1）自主警備の強化依頼
　　主催者、各町会等に対して警備員増強などを依頼
（2）地域住民と協働した駐車対策
　　当署交通課と各町会等が協働して沿道の事前対策を実施
（3）適正な交通規制
　　主要交差点の信号操作と幹線道路の交通規制の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　災害対策の推進について
（1）平素の備え
　ア　各種装備資機材の効果的運用
　　（ア）定期的な整備点検
　　（イ）資機材習熟訓練
　イ　管内危険箇所等の把握
　　各機関からの情報や各種資料を集約
　ウ　発災時を想定した実戦的訓練
（2）発災時の対応
　ア　適切な情報収集
　　気象庁等からの各種情報を集約

イ　管内被害状況の把握
（ア）当庁災害システムの活用
（イ）交番や勤務員からの被害発生状況報告を集約
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）平素の備えについて
自然災害の発生時に管内住民の生命、身体、財産を守るため、平素から資機材の整備点検と効果的な災害対策訓練を実施して、災害対策の万全に努めてほしい。
（2）防災意識の醸成について
各種講義等の広報啓発活動を推進して、住民の防災意識の向上を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

1　自転車の交通規則等の周知について
「自転車の正しい乗り方がよく分からない」との声が多いので、自転車の交通法規やマナーに関する資料があれば、町会内の回覧等で活用したい。
2　「見せる街頭活動」について
特定の時間や場所において歩行者の危険な横断を見掛けるので、交通事故防止のため、制服警察官やパトカー、白バイ等による「見せる街頭活動」を実施してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 4 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 3 月 1 3 日　　午後03時00分～ 午後04時00分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安情勢について
（1）犯罪の認知と検挙
　ア　刑法犯の認知及び検挙状況
　イ　強盗事件の認知及び検挙状況
　ウ　特殊詐欺の発生状況
　エ　外国人による犯罪と検挙状況
（2）交通人身事故発生状況
（3）１１０番受理状況
（4）拾得物受理状況
（5）駐車取締り活動ガイドライン
2　上野警察署の令和５年年間業績
（1）警視総監賞
　交通部門
（2）副総監賞
　盛り場総合対策、国際組織犯罪総合対策
（3）その他各部長賞等
3　警察術科大会の結果
　第六方面区内警察署対抗逮捕術大会優勝
4　年末年始における犯罪抑止活動の推進結果
（1）官民一体の合同パトロール
（2）金融機関等での防犯講話
（3）各種キャンペーン・街頭活動
　ア　林家三平師匠を１日警察署長に迎え「アメ横」で防犯パレード
　イ　繁華街における事件事故の抑止
　（ア）夜間帯を中心とした制服警察官による重点警ら
　（イ）警視庁本部員や機動隊員との合同集団警ら
5　年末の雑踏事故防止対策
（1）アメ横での警戒警備
　年末３日間、署長指揮による最大体制で実施
（2）ＤＪポリスの運用
　整理誘導、注意喚起等の雑踏広報
（3）キャリーケース持ち込みの抑制
　ア　区役所、商店街に対する協力依頼
　イ　外国人来訪者に向けた多言語広報
（4）有事に備える体制
　突発要員の迅速かつ効果的な運用

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　春の全国交通安全運動の推進について
　「世界一の交通安全都市ＴＯＫＹＯを目指して（スローガン）」挙署一体で推進
（1）重点的取組
　ア　子供が安全に通行できる道路環境の確保
　イ　見せる交通街頭配置の強化
　（ア）主要交差点における制服警察官の配置
　（イ）裏路地のパトカー巡回
　ウ　自転車や電動キックボードの違反取締り強化
（2）効果的な広報啓発
　署独自のマスコット「うえのまもるん・まもるンダちゃん」の活用
（3）官民一体となった対策の推進

管内企業の交通安全管理者、町会役員、協力団体との連携・協働

２　警察署協議会からの意見要望等

（１）交通事故の抑止

悲惨な交通事故を１件でも減らすために、幹線道路における取締りや見せる街頭配置を強化してほしい。

（２）広報啓発活動の強化

ア　各種キャンペーン等あらゆる機会を通じて効果的な広報啓発に取り組み、交通安全意識を醸成してほしい。

イ　特に、自転車やキックボードの交通法規遵守、マナー向上に努めてほしい。

[その他の意見要望等]

近年、上野を訪れる人のマナー低下がみられ、これからシーズンを迎える上野公園の花見でも、周囲に迷惑を掛ける者が出ると予想されるので、雑踏事故防止とあわせて、公序良俗の維持もお願いしたい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 3 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 1 2 月 1 2 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	上野警察署　　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安情勢について
（1）犯罪の認知と検挙
　ア　刑法犯の認知及び検挙状況
　イ　強盗事件の認知及び検挙状況
　ウ　特殊詐欺の発生状況
　エ　外国人による犯罪と検挙状況
（2）交通人身事故発生状況
（3）１１０番受理状況
（4）拾得物受理状況

2　秋の全国交通安全運動の推進結果について
（1）見せる街頭配置の強化
　制服警察官による
　ア　出勤、登校、帰宅、下校時における主要交差点での配置
　イ　交通違反や事故が多発する交差点での配置
　を強化して交通事故防止対策を推進
（2）交通安全意識の向上を図る広報啓発活動
　ア　交通安全フェスティバル
　イ　各種キャンペーン
（3）官民一体となった交通対策活動
　ア　交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
　イ　交差点や主要幹線道路における一斉配置等を実施

3　全国地域安全運動の推進結果について
（1）官民一体となった取組
　ア　防犯キャンペーン
　　防犯協会等の協力団体、金融機関、上野駅職員と合同で、チラシ配布等の各種キャンペーンを実施
　イ　防犯パトロール
　　町会、商店会の防犯パトロール隊との合同パトロールを実施
　ウ　合同訓練
　　管内コンビニエンスストアと合同で実践的な強盗対策訓練を実施
（2）児童・生徒を守る対策
　ア　登下校時の学校警戒
　　管内小学校周辺で、児童に関する犯罪・事件・事故を抑止するため、登下校時の警戒を実施
　イ　高校生への防犯講話
　　管内高校で、犯罪に遭わないため、犯罪に加担しないための講話を実施
（3）特殊詐欺対策
　ア　３つの柱
　（ア）「犯人からの電話に出ない」対策
　（イ）無人ＡＴＭ対策
　（ウ）コンビニ対策
　イ　立ち寄り警戒
　ウ　広報啓発活動
（4）万引き防止対策
　署員による複数店舗の入る商業施設での万引き防止パトロールを実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容

（１）年末年始における犯罪抑止活動の推進について
ア　官民一体となった合同パトロールの実施
イ　金融機関等に対する防犯講話の実施
ウ　繁華街における事件事故を抑止する各種活動の実施
（２）アメ横での雑踏事故防止のための警戒警備について
ア　危険が予想される箇所への重点的な警戒員の配置
イ　ＤＪポリスをはじめとした効果的な広報活動
ウ　突発要員の効果的な運用
２　警察署協議会からの意見要望等
コロナ禍終息に伴う対策について
（１）コロナ禍の終息で、アメ横における人流の増加が予想されるので、雑踏事故防止と各種犯罪の未然防止のため、効果的な警戒警備活動を実施してほしい。
（２）中央通り等の主要幹線道路をカートで走行する外国人観光者等が増え、危険なので対策を講じてほしい。
【回答】・　正規に届出をした事業者が、交通法規や許可条件を守って走行させていれば取締りはできない。
・　交通違反や危険な状況があれば個別に対処するので、１１０番通報してほしい。

[その他の意見要望等]

交通に関する要望
１　昭和通りの商業ビル周辺に外国人客を乗せた大型観光バスが駐車し、視認を妨げるなど交通に支障を及ぼしているため、何らかの対策を講じてほしい。
２　上野駅前の交差点の歩道寄りに赤いポールが並び、交差点を左折する車両がポール付近まで出て信号待ちする人で見えにくく危険なので、対策を講じてほしい。
【回答】１・２いずれについても、交通執行係を中心に有効な対策について検討する。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第2回　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年09月20日　午後03時00分～ 午後04時00分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　7名 署長ほか　1名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安情勢について
（1）犯罪の認知と検挙情報
ア　刑法犯の認知と検挙状況
イ　強盗事件の認知と検挙状況
ウ　特殊詐欺の発生状況
エ　外国人による犯罪と検挙状況
（2）交通人身事故発生状況
（3）１１０番受理状況
（4）拾得物受理状況

2　警察術科大会について
第４５回警視庁逮捕術大会において３０年ぶりの優勝を果たした。

3　災害対策の推進結果について
（1）風水害対策
台風シーズンに備え、災害用装備資機材の保守点検及び習熟訓練を実施
（2）震災対策
上野警察署震災警備総合訓練
ア　体制構築等
・　行方不明者相談窓口設置訓練
・　警視庁通信指令センターとの無線通話訓練
・　管内被害状況の把握及び入力訓練
・　参集員登録訓練
イ　資機材の有効活用
・　災害用装備資機材の保守点検及び習熟訓練
・　消火栓ホース展張による初期消火訓練
ウ　緊急自動車専用路確保訓練
・　上野交差点の信号機を滅灯
・　管内町会と合同で実施
エ　実戦的、協働的な訓練
・　多数死体取扱訓練
・　上野災害パートナーシップとの合同避難訓練

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）秋の全国交通安全運動の推進について
ア　挙署一体で推進
スローガン「世界一の交通安全都市ＴＯＫＹＯを目指して」
イ　見せる交通街頭配置の強化
交通事故防止及び各種交通違反の取締り
ウ　効果的な広報啓発活動の推進
署独自のマスコットキャラクターを活用
エ　官民一体となった各種対策の推進
管内企業の交通安全管理者及び各町会役員等協力団体と連携を密に推進
オ　自転車の交通違反の取締り強化
（2）全国地域安全運動の推進について
ア　犯罪抑止対策の推進
スローガン「守ろうよ　私の好きな　街だから」の下、各種キャンペーンを積極的に展開
イ　迅速な連絡体制の構築

金融機関やコンビニエンスストアと連携強化し、緊急時ホットライン等を活用
ウ　三つの対策を柱にした特殊詐欺対策の推進
「犯人からの電話に出ない」、「無人ＡＴＭ」、「コンビニエンスストア」
エ　制服警察官の街頭配置による警戒強化
貴金属店が集中する管内御徒町地区のジュエリータウンに配置

２　警察署協議会からの意見要望等

（１）秋の全国交通安全運動について
ア　幹線道路における取締りと、主要交差点への制服警察官の配置による「見せる街頭配置」を強化し、悲惨な交通事故を１件でも減らすよう取り組んでほしい。
イ　各種キャンペーン等あらゆる機会を通じて広報啓発活動を実施し、管内住民の交通意識の醸成を図ってほしい。

（２）全国地域安全運動について
ア　制服警察官の街頭配置を強化し、特殊詐欺はじめ各種犯罪を抑止してほしい。
イ　各種キャンペーンによる広報啓発活動を実施し、管内住民の防犯意識の高揚を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

１　管内で強盗事件が連続発生したが、目の前で犯罪が行われた場合の適切な対処方法について教えてほしい。
【回答】・　何よりも早い通報
・　自分の身の安全を最優先し、無理に犯人を取り押さえる等の危険な行為は避ける。
・　映像は強力な証拠となり、スマートフォン等での撮影も有効だが、あくまでも余裕があり、自身の安全が確保されている場合に限って行い、くれぐれも無理はしない。

２　仕事を終えた帰宅時間帯に、自転車の逆行や無灯火が非常に多く危険なので、対策を講じてほしい。
【回答】交通課を中心に有効な対策を講じていく。

３　電動キックボードによる一方通行の逆行等の違反が多く、怖い場面に遭遇することがあるが、電動キックボードに関する交通法規がよく分からない。
旅行者等の外国人による電動キックボードの危険な運転もよく見掛け、やはり交通法規が分かっていない様子なので、外国人にも理解させる方法はないか。
【回答】各種広報啓発活動を広範に推進し、交通法規の浸透を図っていく。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 1 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 6 月 1 3 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　1 名

内　容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

1　管内の治安情勢について（令和５年４月３０日現在）
（１）犯罪の認知と検挙状況
　ア　刑法犯の認知と検挙状況
　イ　特殊詐欺認知状況
　ウ　外国人の犯罪情勢と検挙状況
（２）交通人身事故発生状況
（３）１１０番受理状況
（４）拾得物受理状況

2　駐車取締り活動ガイドラインについて
（１）駐車監視員の活動状況
（２）最重点路線及び重点路線
（３）最重点地域及び重点地域

3　春の全国交通安全運動の推進結果について
（１）見せる交通街頭配置の強化
（２）自転車利用者の交通安全マナー対策
（３）各種キャンペーン等、あらゆる機会を捉えた交通安全運動や交通安全教育の活発な推進

4　Ｇ７広島サミット等警備対策の推進結果について
（１）テロ等発生の懸念
　ア　大使館をはじめとするサミット関連の重要防護施設が集中する首都東京
　イ　来日した外国要人が都内を訪問
（２）警備の完遂
　関連重要防護施設、ターミナル駅である上野駅等の大規模集客駅及び繁華街等を重点的に警戒し、Ｇ７広島サミット警備を完遂した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　災害対策の推進について
　昨今の異常気象の影響により頻発する、風水害や地震等の自然災害に備え、
（１）風水害対策
　ア　適時適切な情報収集と状況把握
　　気象庁の各種情報等から、浸水等の危険箇所について的確に状況を把握する。
　イ　万全の備え
　　災害用資器材の機能点検を定期的に実施し、風水害対策の万全を図る。
（２）地震対策
　ア　関東大震災の教訓
　　震災発生１００年を期して、機会あるごとに広報啓発を実施する。
　イ　各種訓練の実施
　　災害用資器材の習熟訓練、署全体での要救助者救出訓練等を実施し、地震対策の万全を図る。
以上、管内住民の安全確保を最優先に、災害対策を推進していく旨を説明した。
2　警察署協議会からの意見要望等
　自然災害が発生した際に管内住民の生命、身体、財産を守るための、災害対策訓練を機会あるごとに実施し、災害対策の万全に取り組んでほしい。

[その他の意見要望等]

委員から「交差点における自転車の走行方法について」質問があったことから、署長が、道路交通法に基づく自転車の通行方法について説明した。	
その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 4 年 度　　第 4 回　　上野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 3 月 1 4 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	上野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内の治安情勢について（令和４年）
（１）犯罪の認知と検挙状況
　ア　刑法犯の認知と検挙状況
　イ　特殊詐欺認知状況
　ウ　外国人の犯罪情勢と検挙状況
（２）交通事故発生状況
（３）１１０番受理状況
（４）拾得物受理状況
2　年末年始における犯罪抑止活動の推進結果について
　各町会長を招致した年末防犯連絡会議並びに銀行をはじめとする金融機関等に対する防犯講話を実施するとともに、挙署体制による金融機関等に対する立ち寄り警戒及び官民一体となった合同パトロールを活発に実施するなど犯罪抑止活動を推進した。また、通称「アメ横」における歳末対策は、群衆事故等の防止のため、見せる街頭配置の強化などを実施し、雑踏警備対策の万全と各種犯罪の抑止に努めた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（１）春の全国交通安全運動の推進について
　世界一の交通安全都市ＴＯＫＹＯを実現するため、交通街頭配置の強化を図り、交通事故防止に資する交通違反の取締りを推進するとともに、あらゆる機会を捉えて、交通安全運動や交通安全教育の広報啓発活動を推進する旨を説明した。
（２）Ｇ７広島サミット等警備対策の推進について
　５月中旬、広島県下において、Ｇ７の主要国首脳をはじめとする多くの外国要人が一堂に会する大規模行事の開催に伴い、首都東京にはサミット関連の重要防護対象が集中しており、来日した外国要人が都内を訪れる可能性もあり、テロ組織その他特定の組織に属さない個人であって攻撃の意図・能力を有する者などによるテロ等の発生が懸念されることから、ＪＲ上野駅をはじめとするソフトターゲットに対する警戒警備の万全を期す旨を説明した。
（３）桜花期における上野恩賜公園対策の推進について
　コロナ禍が改善方向にあり、桜見物の人出増加が予想されることから、上野恩賜公園管理事務所、上野消防署と協力し、雑踏における安全対策に万全を期す旨を説明した。
2　警察署協議会からの意見要望等
（１）春の全国交通安全運動の推進について
　コロナ禍が改善方向にあり、交通量が増加すると思われるので、署長からの説明のとおり取り組んでいただいた上で、自転車の交通安全マナー対策に取り組んでほしい。
（２）Ｇ７広島サミット等警備対策の推進について
　署長からの説明のとおり、上野駅は都内でも利用客が多いことから、テロ等を発生させないよう、警戒警備に取り組んでほしい。
（３）桜花期における上野恩賜公園対策の推進について
　署長からの説明のとおり、関係機関と連携を図り、見物客に事故がないように取り組んでほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。